

応募総数72団体の中から、以下の全10団体の活動に対する助成を決定致しました。

決定団体	所在地	活動内容
特定非営利活動法人 公益のふるさと創り鶴岡	山形県	スポGOMI大会の実施による環境保全活動
特定非営利活動法人 勿来まちづくりサポートセンター	福島県	障がい者、地域学生等との協業で実施する農業環境改善活動
特定非営利活動法人 チャウス	群馬県	サケの遡上、放流を通じた環境保全・教育活動
特定非営利活動法人 ななさと	埼玉県	間伐材等のリサイクル活動等への障がい者参画支援
一般社団法人ピリカ	東京都	海洋プラスチックの実態調査、流出メカニズムの分析
特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム	東京都	海洋ごみ問題解決のための荒川の清掃体験教育
NPO法人 湘南クリーンエイドフォーラム	神奈川県	神奈川県自然海岸のビーチクリーン活動
特定非営利活動法人 ピープルズコミュニティ	岐阜県	木曾川のゴミ回収・実態調査と啓発活動
特定非営利活動法人 びわ湖トラスト	滋賀県	琵琶湖のマイクロプラスチックの調査と次世代育成教育
特定非営利活動法人 宮島ネットワーク	広島県	宮島海岸及び島内の清掃活動と海の生態系保護活動

多くのご応募を頂き、誠にありがとうございました。第2回の募集は10月1日から実施致します。

～ エフピコ環境基金 審査委員長より ～

まず最初に、各地域で環境関連活動に努力されている団体の皆様に敬意を表します。

エフピコ環境基金は、本年3月に創設され、4月に募集開始、6月に受付締め切りというタイトなスケジュールにも関わらず、72件と多くの応募を頂きました。

審査委員会では、食の安全を支えダイバーシティや循環型社会の実現に力を注いでいるエフピコという企業が支援させて頂く活動内容について議論を重ねた結果、最終的に10の活動・団体への助成を決定致しました。

これらの活動が、地域社会に、そして活動に参加された皆様の心に根付き、大きな輪となって広がっていくことを心からご期待申し上げます。

当基金を通じて、企業の枠を超えた地域の皆様とのつながりが形成されることにより、環境活動の推進に大きな力が生み出されるものと信じております。

エフピコ環境基金の歴史は始まったばかりです。これからも趣旨にご賛同頂ける団体のご応募をお待ちしています。



株式会社エフピコ 独立社外取締役

エフピコ環境基金 審査委員長

末吉 竹二郎